

# みどりの風

令和3年12月10日（金） 発行人：校長 角田 亮明

緑  
の  
誓  
い

- さわやかにあいさつをします
- 進んで勉強をします
- きまりを守ります
- 心をこめて掃除をします
- みんなと仲良くします

## 3年生総合学習「いのち感じて～人とふれあおう」

3年生は毎年、総合学習の中で、介護老人保健施設：五島福寿園の皆様と交流活動を行っています。命（人や植物）を感じ、考え、よりよく生きようとする態度や実践力を育むことをねらいとしています。10月には、交流活動の第一弾として「芋掘り」に挑戦し両手では持てないほど収穫してきました。収穫後には、お年寄りの方々との交流活動。リコーダー演奏や合唱を披露し、大きな拍手をいただきました。また、肩もみにも積極的に挑戦し、肌をふれあい、心と心との交流を深めました。

昨日、交流活動第二弾として「もちつき」体験を実施しました。今回は、お年寄りの方々との交流をさらに深めるために、自分たちの力で交流会を企画・運営することにしました。はじめの挨拶に続き出し物の披露。青空の下、庭に出て来てくださったお年寄りの方々の前で元気に「ソーラン踊り」を披露。皆様からアンコールまでいただいたそうです。その様子を動画で見せてもらいましたが、やる気に満ちあふれたダンスでした。



さて、いよいよ、メインの「もちつき」です。福寿園の職員の皆様が準備して下さった杵と臼を使って、もちをつきあげます。お年寄りの方々から声援を受けながら、職員の皆様の教え通りにもちつきチャレンジ。初めて持つ杵は重かったけど、交代して全員つくことができました。やっぱり石臼と杵でついたもちはおいしいそうです。全員、あんこ入りのもちをいただき舌鼓を打ちました。お別れを惜しみながら帰校した3年生の顔は、とても晴れやかでした。施設長様はじめ職員の皆様、本当にお世話になりました。

## 師走の緑小にビッグニュースが届きました。

長崎県交通安全推進県民協議会主催の「交通安全啓発図画コンクール」の選考結果が学校に届きました。夏休みの課題として募集があり、興味のある子が自主的に出品するという形式のコンクールです。本校からも23人が応募しました。その中で**4年生の戸村初音さんが、最優秀賞となる県知事賞**に選ばれたというビッグニュースが舞い込んできました。入選（全部門で31点）や優秀賞（県教育長賞：全部門で3点）の上位に位置する県知事賞には、小学校低学年部門、小学校高学年部門、中学校部門でそれぞれ1名だけが選ばれています。小さいですけど右下に戸村さんの作品を載せています。小学校4年～6年の作品の中で最も素晴らしいと認められた作品。嬉しい嬉しいニュースです。

15日から24日までの交通安全県民運動期間中に県庁内の1階イベントエリアに展示されるほか、年間を通じて長崎県ホームページにも掲載されるそうなので、時間のある時にじっくりご覧ください。緑っ子が、いろいろな場面で輝きます。

